

# 2026 年度医師の負担軽減及び処遇改善

当院では医師の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取り組みを行っております。

## 医師事務作業補助者の活用

医師事務作業補助体制の構築と配置（以下の部署に配置）

- ・ 外来ブース
- ・ 病棟（5 病棟）
- ・ 内視鏡センター
- ・ 救急室（E R）
- ・ 手術室
- ・ 透析室
- ・ 医療クラーク課
- 等

## 業務分担としてのチーム医療の推進

- ・ 骨粗鬆症リエゾンサービス
- ・ 緩和ケアチーム
- ・ 糖尿病療養チーム
- ・ 感染対策チーム
- ・ 認知症ケアサポートチーム
- ・ 褥瘡対策チーム
- ・ 術後疼痛管理チーム
- ・ 心不全チーム
- ・ がん診療サポートチーム
- ・ 口腔ケアチーム
- ・ 栄養サポートチーム
- ・ 呼吸サポートチーム
- ・ リウマチ膠原病ケアサポートチーム
- ・ 排尿ケアチーム
- ・ RRT/CCOT（急変迅速対応チーム）
- 他

## 電子カルテシステムをはじめとするICTの積極的な導入

- ・ 電子カルテ・レセプトシステム
- ・ 年間検査予定オーダーシステム
- ・ クリニカルパスシステム
- ・ 画像診断レポートシステム
- ・ 放射線情報システム（RIS）
- ・ 抗がん剤プロトコルシステム
- ・ 手術画像HD記録システム
- ・ 眼科検査支援システム
- ・ 診断書作成管理システム
- ・ 看護支援システム
- 他

## 地域の医療機関との連携、地域診療所・クリニックへの逆紹介の推進

他の医療機関等との取組みによる看護職員や他の医療従事者及び病院勤務医の負担軽減  
紹介入院患者の退院に際して、紹介元へ返す逆紹介活動を推進している

- ・ 紹介受診重点医療機関としての機能
- ・ 入退院調整の評価
- ・ 脳卒中・がんに対する地域連携診療計画の評価
- 等

## 多職種による専門的な支援体制の整備（タスクシフト）

専門知識を活かしタスクシフトを推進することで業務効率が上がり、看護職員や他の医療従事者及び病院勤務医の負担軽減を図る

## 処遇改善

下記、処遇改善により医師や看護師及び他の医療従事者の負担軽減を推進する

- ・ 院内保育室の充実
- ・ 産休・育休・介護休業制度の充実
- ・ 短時間正規雇用制度の活用
- ・ 夜勤・当直専従者の活用
- ・ 予定手術前日当直の配慮
- ・ 非常勤職員の活用
- 等

